

高大連携科学実験 校内研究発表会

講師：神戸大学発達科学部 准教授 江原靖人 先生

11月27日（月） 星陵高校：理科室（6・7時間目 14時20分～16時30分）

今回は、8月に実施した甲南大学との連携実験〔PCR法による遺伝子鑑定〕について、校内で発表会を開催し、12月20日に行う本校と兵庫県立洲本高等学校による2校の合同発表会の3グループを選考しました。合同発表会には生命科学類型2年8組全員（6グループ）が参加して、各グループの発表後に神戸大学発達科学部 准教授 江原靖人 先生によって質疑と講評をしていただきました。各グループの研究発表は、プレゼンテーション12分、質疑3分 計15分で行いました。また、江原先生が研究されている人工核酸の合成によるがん細胞やウイルスを標的にした新しい核酸医薬について講義していただきました。

1班 「私たちの遺伝子から学ぶ」

王 裕基 大下修一郎 尾上凜空 後藤海翔 多賀健人 森 崇人



2班 「ポリメラーゼ連鎖反応（PCR）を用いた遺伝子鑑定」

井垣友花 井町侑莉安 太田聖菜 小林涼葉 清水愛弓 西山さくら



3班 「ポリメラーゼ連鎖反応(PCR法)による遺伝子鑑～DNAの照合をしてみよう～」

池田仁 江本溜人 佐伯瞭輔 佐古田峻輔 鈴木大智 渡辺真之介



4班 「ポリメラーゼ連鎖反応(PCR) を用いた遺伝子鑑定」
塩田航平 杉田陽彩 高橋健生 並松秀 福井駿輔 福島知俊



5班 「PCR法による遺伝子鑑定」
森 文哉 山崎真司 深澤岳大 金子登亮 大形彰吾 小嶋真治



6班 「PCR法による遺伝子鑑定」
北井悠仁 貞光俊斗 鈴木愛輝 曾根零央 増田啓人 松原快克



7班 「DNAを用いた個人の特定」
岩本望 上田可奈子 勝田百々実 林瞳 安江智鑫



各班の質疑・講評などで研究発表の指導している江原靖人先生



人工核酸の合成のがん細胞やウイルスの治療の新しい核酸医薬を講義している 江原 靖人 先生

